

# 参議院議員 外山イツキ 通信 号外

## 220号線

### 凍結解除実現！

○聞き手…先日平成二十三年度道路予算の内訳が発表されました。その中で宮崎県内には大きく予算が配分されています。(下表参照) これまでの、民主党政権になると道路が出来なくなる、という自民党側の主張とはまったく違う結果となりました。

○外山…政権交代の前から、「民主党が政権を取ると高速道路は出来ない」ということが自民党を中心に言われ続けてきました。そこには大きな誤解があります。民主党が道路を考える上で最も重要に考えている事は、「選択と集中」です。つまり優先順位を明確にし、道路の起点となるところから集中的に予算を付け、整備していくという考え方です。自民党政権下では、いろんなところに予算を分配していたため、一区間あたりには少ない予算しか付けられず、いつまでたっても道路が完成しない状態が全国各地で起こっていたのです。

○聞き手…つまり民主党では供用

事業名	事業費
東九州自動車道 (北川～蒲江)	70億4000万円
東九州自動車道 (清武～北郷)	60億4000万円
東九州自動車道 (北郷～日南)	2億4000万円
220号線 日南防災(北区間)	5000万円

開始の早い道路から重点的に予算を付けていくということなんです。ようか。

○外山…そのとおりです。例を上げますと東九州自動車道の宮崎～延岡間をまずしっかりと予算付けし、完成年度が明確に示されました。そして今回「北川～蒲江間 七十億四千万円」「延岡道路(延岡～北川間) 九十一億四千万円」「清武～北郷間 六十億四千万円」「北郷～日南間 二億四千万円」と重点的に予算が付けられたのです。また九州横断道延岡線に関しても

「北方延岡道路 四億四千万円」「高千穂日之影道路 一億円」と予算が付けられています。このように重点区間を明確にし、予算をしっかりと付けていくことが「選択と集中」です。このことで完成が遅れるということは絶対にありませんし、むしろ早い完成が期待されます。

○聞き手…高速道路以外についても大きな進展が見られました。一昨年の三月、時の政権党であった自民党が220号線を含む全国十八路線の事業を凍結するということでもない暴挙を起しました。今回、日南の方にとっては悲願である220号線の防災事業に五千万円の予算が付いています。

○外山…今回の予算五千万円は、事業凍結の解除を意味しております。当時の自民党政権が凍結した220号線の事業を解除するまでの道のりは決して楽ではありませんでした。それほど国の決定というのには大きな意味を持つのです。しかし昨年、事業化にはならないまでも二千万円の調査費を付けることが出来た、このことが非常に大きかったのです。(裏面へ続く)